



書道で快挙、農林水産大臣賞を受賞

益城中央小学校5年 守住唯さん

益城中央小で12月24日、JA共済全国小・中学生書道コンクールの表彰伝達式が行われました。

全国131万455点の出品がある中、作品「豊かな心」を書いた守住唯さん(5年生)が最高峰の農林水産大臣賞を受賞。上益城農業協同組合の藤木眞也代表理事組合長の代読で表彰状を受け取りました。

突然の発表に守住さんもビックリ。「ドキドキしました。頑張って練習したのでうれしい」と喜びました。

今回の表彰では、同校も優秀学校賞を受賞しました。



上益城農協代表理事組合長から表彰状を受け取る守住さん



スタートの号砲とともに駆け出す選手たち

郡内各町の選抜選手が健脚を競う

第39回上益城郡町対抗駅伝大会

第39回上益城郡町対抗駅伝大会が12月21日に開催され、各町の選抜選手56人がたすきを繋ぎました。

全8区間となるコースは全長37.8km。御船町からゴールの益城町陸上競技場を目指し、駆け抜けました。
主な成績 ①山都町A(2時間6分54秒)／②甲佐町(2時間8分19秒)／③益城町A(2時間8分40秒)／④御船町(2時間9分50秒)／⑤益城町B(2時間15分45秒)／⑥嘉島町(2時間17分57秒)／⑦山都町B(2時間19分8秒)

家族のきずなを三行の詩で伝える

町PTAが募集した三行詩の受賞者表彰

平成26年度「楽しい子育て全国キャンペーン」に合わせて、町PTA連絡協議会(吉川孝敏会長)が募集した三行詩の優秀作品が決まり、町長室で12月24日、表彰式が行われました。

応募総数515点の作品の中から、小学校低学年部門で橋本未来さん(広安西小)、小学校高学年部門で阪梨寿真くん(広安西小)、中学生部門で浅井万奈さん(木山中)がそれぞれ益城町賞を受賞。3人は西村町長から表彰状を受け取りました。



町長から表彰を受ける橋本さん(小学校低学年部門)

今月の輝く笑顔

